

瑞穂市図書館だより

「読書のまち みずほ」をめざして、子どもの読書活動を推進しています。

2025.01 第104号

本館 058-326-2300

分館 058-328-7070

あけましておめでとうございます！本年も図書館をよろしくお願いいたします。

今月は11日（土）から毎年恒例の「おみくじ福袋」を開催します。新たな本との出会いがあるかも…！？ご参加をお待ちしております！

また、20日（月）から29日（水）まで蔵書点検作業などのため休館します。開館は30日（木）です、ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。



1月のイベントカレンダー



<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

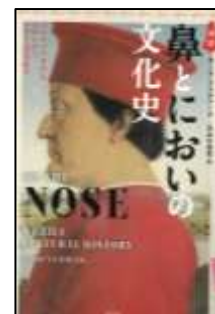
日	月	火	水	木	金	土
20日（月）から29日（水）まで 蔵書点検・図書整理日のため 休館します。 			1 休館日	2 休館日	3 休館日	4 休館日
5	6 休館日	7	8	9	10 ＜本館＞ 未就園児向け おはなしの会	11 ＜両館＞ おみくじ福袋 ＜分館＞ おはなしの会
12	13	14 休館日	15	16	17 ＜分館＞ 未就園児向け おはなしの会	18 ＜分館＞ おはなしの会
19	20 休館日	21 休館日	22 休館日	23 休館日	24 休館日	25 休館日
26 休館日	27 休館日	28 休館日	29 休館日	30	31	
「おはなしの会」 「未就園児向けおはなしの会」 「映画鑑賞会」			【分館】 毎週土曜日 14：30～ 絵本フロア 【本館】 第2金曜日 10：30～ おはなし室 【分館】 第4金曜日 10：30～ 絵本フロア 今月のみ第3金曜日 【本館】 3/16 10：30～ 2階・学習室 定員20名			



『図説 鼻とにおいの文化史』 <701.5/フ>

カーロ・フェルバーク//著 足立 江里佐//訳 原書房

コロナの後遺症で、嗅覚がどんなに重要な役割をしていたのか痛感した方も多いのではないのでしょうか？かつて、鼻の大きさや形は、知性、性格、地位の指標とされていたため、鼻で人生が変わってしまうことも。どうして、そこまで人は鼻にこだわっていたのか？続きはどうぞ本の中で。



『なぜ、あなたの料理はちょっとマズイのか？』

小田 真規子//作 講談社 <596/オ>

美味しい料理を作りたいと思っているのに、なぜかいつも微妙な出来栄え……。そんな悩みを抱える料理初心者や料理が苦手な方にぴったりの一冊。本書では、料理研究家がレシピ本に載っていない料理の基礎や定番料理で失敗しないコツを写真や漫画、イラストを交えて、分かりやすく解説しています。



※他にもまだまだあります♪ 一般（毎週土曜日発行）・児童（隔週土曜日発行）の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。

『もりやまさんとまちやまさんは』 <E/ニ>

にしかわ なおこ//作・絵 教育画劇

木がいっぱいのもりやまさんと、たてものがいっぱいのもちやまさんのお話です。おとなりどうしですが、見た目も、日々の生き方も、季節の変化も違います。でも、いつもお互いのことを思っています。こどももおとなも、この絵本を読んだら、心がとってもあったまりますよ。



『空はみんなのもの』 <E/ア>

ジャンニ ロダーリ//文 荒井 良二//絵 ほるぷ出版

見上げたら空がある。晴れてるとき、曇っているとき、夜にみる星空。ぼくが見ても、王さまが見ても、誰が見ても、そこには空がどこまでも広がっている。足らないってことは無いみんなの空。だけど大地には さかいめ がたくさん。どうしてだろう？



本館 テーマブック

今月のテーマ

『SDGs（エスディー・ジーズ）』

岐阜県公共図書館協議会
共通テーマ資料展示

みなさんSDGsについてご存じですか？言葉は聞いたことはあるけど・・・
実践するにはどうしたら？図書館ではSDGsに関する本が多く所蔵しています。
自分たちにできること、実は沢山あるんです。水筒を持ち歩く、エコバックを持ち
歩く、感謝してご飯を食べる等、新年の抱負にやってみませんか。

『暮らしは楽しくエシカルに。』

梨田 莉利子 // 著 時事通信社
(590/ナ)

SDGsを今すぐに実行で
きるヒントが多く掲載さ
れています。



『ハチドリのひとしずく』

辻 信一 // 監修 光文社
(519.8/ハ)

今私たちができること
は何か。著名人と共に
考えます。



『チョコレートを食べたことがないカカオ農園
の子にきみはチョコレートをあげるか？』
木下 理仁 // 著 旬報社 (333.8/キ)

この本を読んで一緒に考え
てみましょう。あなたはチョコ
レートを食べますか。



『エコな毎日』
中嶋 亮太 // 著他
翔泳社 (590/ナ)

プラスチックフリーを
テーマに、アイデア・基
礎知識・モノの選び方な
どが紹介されています。

分館 テーマブック

今月のテーマ

『干支・へびの本 雪の本・おにの本』

『おふくさん』

<E/ハ>

服部 美法 // ぶん え 大日本図書

山のおふかくで、おふくさんたちは、みんなふくふ
く、まい日にここにくらしていました。

ある日、おにが「いまからおまえたちをこわがらせて
やるぞ！」とやってきました。おふくさんたちは「いっ
しょにわらいましょ」といろいろかんがえましたよ。



リブ
L・I・B

ヤングアダルト

YA向け おすすめの本



『カミオカンデの神さま』 <児/913/マ>

松田 悠八 // 作 ロクリン社

事故で両親を突然なくしてしまった姉妹、6歳のカナエと
17歳のヒサエがいろいろな人たちに支えられ、力強く生き
ていく物語。舞台は私たち岐阜県民になじみのある、きれい
な星空と自然豊かな神岡町。「見えないものを見る」ための装
置カミオカンデは、ふたりの心を動かしました。そして、カ
ミオカンデの神さまとは・・・。



『妖怪がやってくる』

<児/388/サ>

佐々木 高弘 // 著 岩波書店

「妖怪」と聞くと、昔話や伝承にでてくる鬼やアニメ、漫画
などで見たキャラクターが思い浮かびます。しかし、よく見
聞きするわりに詳しくは知りません。では「妖怪」とは、何
者で、どこからやって来たのか？本書を通して読み解いてい
きましょう。読み終わるころには、今まで抱いていた「妖怪」
のイメージが変わるかもしれませんよ。

図書館に来たら こんなところにも ご注意！？

図書館の壁、窓、天井、棚の上などには「飾りつけ」が されているんですよ。
本選びの合間に ぜひそちらにも目を向けてみてくださいね♪



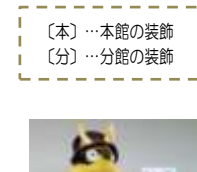
〔本〕雑誌コーナーの上には
開館当時からずっと
飾られている大きな絵画☆



〔本〕図書館だよりコーナー。
月ごとに変わります☆



〔本〕児童書の棚の上では
みんなが大好きなあの子たちが
待ってるよ～☆



〔本〕...本館の装飾
〔分〕...分館の装飾

〔分〕ノンタンが楽しそうに
木のブランコをこいでいるよ。
どこにいるかな？探してみてね☆



〔分〕分館に入ってすぐ右に！
“かきりん村”の木の様子が
季節毎に変わっていくよ☆



〔分〕絵本フロア 南側の窓。
電車・春号・夏号・秋号・冬号が
走っています。
どんなお客さんたちが乗って
いるかな☆



〔分〕絵本フロアの天井からは
手作りのモビールが
ゆらゆらと揺れているよ☆



〔分〕カウンター前のソファの
上には原っぱが！
いろんな動物たちがいます☆



〔分〕12月には
BigなXmas ツリー！
今年も見にきてね☆